

さらに考えましょう

付箋ワーク 見直すワーク

やってみましょう

6 最後は、パックに戻しましょう。

卵をパックに戻したとき、どんな気持ちになりましたか？

自分の親(保護者)も、...

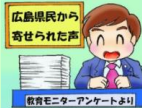


学習を振り返りましょう

自分の中で、分かったこと、考えが変わったことがあれば、書いてみましょう。

県民の皆さんの声 (広島県教育モニターアンケートより)

- ◆わが子のことを考えてみると、子どもに「ああなって欲しい、こうなって欲しい」等たくさんの願いがあり、ついつい「ああしなさい、こうしなさい」と口だけで動かそうとし、思い通りにならなかったら子どもが悪いと考えてしまうから、うまくいくはずがありません。誕生時の生まれてきてくれたことへの無条件の喜びを思いながら、まずは、子どもの思いに耳を傾けていくことを大切にしたいと思っています。
- ◆子どもに関する悩みと言っても、結局、子ども自身の問題というより自分の考え方の問題といったことも多かった(多い)ように思います。そういう時、実父母に自分の子ども時代の様子などを聞くと「私もそうだったんだ」と安心できることもあったり、自分とはまた違った視点で子どもを見てくれるので、子どもを理解する助けになりました。



お問合せ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県立生涯学習センター
TEL：082-248-8848 FAX：082-248-8840 E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

2018年1月17日(水)

教材番号

1&15改訂版

「自分の親は将来の自分」期(子育て準備期)
「親はウルサイけどアリガトウ」編
(中学生・高校生などの青少年を対象としたプログラム) その1
「過ぎてしまえば一番幸せ」期(子育て前期)
「ワクワク・ドキドキ」編
(小学1～3年生の親を対象としたプログラム) その3



寄って 話して
自ら気づく
「親の力」をまなびあう学習プログラム

卵の赤ちゃん

～かけがえのない命へ～

親愛なるみなさま

このシートは、本日の広大教育学部幼児教育学演習のために用意されたスペシャルバージョンです。この場所には、これから先生になり親になるだろう学生さんと、様々な年代の我が子と日々向き合うお母さんが集っています。卵の赤ちゃんを通じて命の大切さと命に関わることの責任の重さを実感すること。多様な視点から物事を見直すことで心に余裕が生まれることに気付くこと。これら2点が今日のねらいです。人生の先輩後輩入り混じってのワークにちょっぴりドキドキするかもしれませんが、有意義な学びに遠慮は不要です。ざっくばらんに話し合ってください。楽しんでまなびあいましょう。

ファシリテーターより

追伸) あなたの、いちばん大切な人はだれですか？

広島県教育委員会

やってみましょう

目の前に卵があります。

それは、あなたの子供です。



1 卵を手で温めましょう。

(温めながら、もうじき生まれてくる子どもの名前を考えましょう。)

お母さんのお腹の中ではぐくまれてきた赤ちゃんが、生まれてきました。
やっと会えたね！私の赤ちゃん！！

2 卵に、顔と名前を書きましょう。

命名「」
どうしてその名前にしたのですか。



授乳におむつ交換…忙しかった乳児期も過ぎて、幼稚園・保育所等へ入ります。

3 卵を、箱（東広島認定こども園）に入れましょう。

手離すとき、どんな気持ちでしたか。



エピソードを読みましょう

アヤちゃんは小学3年生の女の子。マンガが大好きで、読み始めると夢中になって、時間が経つのを忘れることもしばしばです。

ある日のこと、夕食の支度ができたので、お母さんがアヤちゃんを呼びに来ました。

母 「アヤ、夕食の時間よ」

アヤ 「は～い、今行く…」

ところが、アヤちゃんは、切りのよいところまでと思って読んでいるうちに熱中してしまい、お母さんに呼ばれたことも忘れてしまいました。

父 「アヤはどうしたんだ。またマンガか…。困ったもんだ。マンガを取り上げた方がいいんじゃないか？」

母 「そうかしら？あれほど熱中できるなんて、集中力がある証拠よ。すてきなことじゃない！？好きなことにあんなに夢中になれるのが、うらやましいくらい。」

父 「…」



考えましょう、出し合ひましょう

① このお母さんの考え方について、どう思いますか。

② あなただったら、こんな時にはどうしますか。

このケースが「積み木遊び」「読書」「勉強」だったらどう感じるだろうか。。

